



安房橋 Anago Bridge

「たいこ橋」ともいわれる木造の反り橋で、石清水祭放生行事の舞台にもなっています。橋のたもとにある土蔵が風情ある景観をよりいっそう際立たせています。



八幡市民マラソン大会 Yawata marathon

ハーフマラソンや親子部門など、全15部門で行われるマラソン大会。例年市内外から1500人以上のランナーが集まり、八幡のまちを駆け抜けます。



鬼やらいご神事 Oniyari / Chase-away-the-demons ritual

石清水八幡宮の節分行事。鬼やらいごを始める年男や年女たちが「鬼やろう」の掛け声とともに福豆を撒き、境内に現れた鬼たちを退散させます。



大根干し Hanging out radishes

円福寺の修行僧たちが、托鉢先から寄せられた1000本以上の大根を数日かけてイチョウの木に干します。干した大根はたくあんにされ、春と秋に行われる万人講で参拝客に振る舞われます。

八幡の四季

冬
Winter

夏
Summer

秋
Autumn

春
Spring

背割堤の桜並木 Row of cherry blossom along Sewaritei Bank
約220本のソメイヨシノが約1.4kmにわたって咲き誇り、お花見に訪れる人々にわきます。また、例年3月下旬から4月上旬には「背割堤さくらまつり」が開催されます。



松花堂つばきウィーク Shokado Garden Camellia Week

2月下旬〜3月中旬ごろに開催される松花堂庭園の春の風物詩。つばきをあしらった竹細工が園内を彩り、同時期にいけばたの作品展などが行われます。



万人講 Maniniko lecture meeting

4月20日と10月20日の年2回開催される円福寺の伝統行事。日本最古の木造達磨大師像が特別開帳されるほか、托鉢大根を使用した精進料理などが振る舞われます。



筍 Bamboo shoot

八幡市の代表的な特産品。そのほとんどが孟宗竹の筍で、肉厚でえぐみがなく、柔らかくて甘みがあります。



太鼓まつり Drum Festival

7月に行われる高良神社例祭の宵祭。屋形太鼓の担ぎ手たちが、太鼓の音に合わせて「ヨッサー、ヨッサー」と威勢の良い掛け声を上げながら、町内を勇壮に練り歩きます。



碾茶(てんちゃ) Leaves of powdered green tea

木津川河川敷で栽培されている抹茶の原料となる茶葉。浜茶とも呼ばれ、茶葉の緑が濃く、苦みや渋みが少ない特徴があります。

たけのこ市民プール Satsuki Public Swimming Pool

7月下旬〜8月下旬、夏休み期間にあわせて開園されるさつき近隣公園のプール。例年多くの親子連れでにぎわいます。



松花堂庭園 Shokado Garden

約2万平米の広さがある庭園で、内園が国の名勝に指定されており、一部は史跡。「洛南の名園」とも呼ばれ、青々と生い茂る竹を中心に、春には桜やつばき、秋には紅葉が庭園を彩り、四季折々の景観が楽しめます。



石清水祭 Iwashimizu-sai

9月15日に行われる日本三大勸祭の一つ。真夜中、約500人の神人が山を下り、山麓の頓宮で儀式を執り行う姿は、平安絵巻から飛び出してきたかのように、動く古典とも言われています。



ずいきみこし Zuiki Portable Shrine

ズイキ(サトイモの茎)で屋根をふき、その年に収穫された約30種類の野菜が飾り付けられたみこし。10月、収穫への感謝と五穀豊穰を願って上奈良区内を巡行します。



善法律寺 Zempouritsuji Temple

別名「もみじ寺」とも呼ばれ、境内のモミジは足利義満の母・良子が寄進したと伝わります。秋には境内に足を踏み入れると、見渡す限り色鮮やかなモミジの光景が広がります。

八幡市民文化祭 Yawata Citizen's Cultural Festival

毎年10月または11月の2日にわたり実施。ステージ発表や作品展示など、日ごろから文化芸術活動に取り組む市民の成果が発表されます。

